

杏雨書屋第 47 回研究講演会

医家の書の源流—正鋒と王羲之書法

大妻女子大学文学部 教授 松村 茂樹

2023 年 4 月 15 日(土) 13:00~15:30

大阪市中央区道修町 2-3-6 武田科学振興財団 5 階ホール

今回展示されている医家の書には、たとえば、「畑黄山 七言絶句書幅「観布曳瀧」」のような唐様（からよう）もあれば、「穂井田忠友 和歌短冊」のような和様（わよう）もあります。



畑黄山 七言絶句書幅「観布曳瀧」



穂井田忠友 和歌短冊

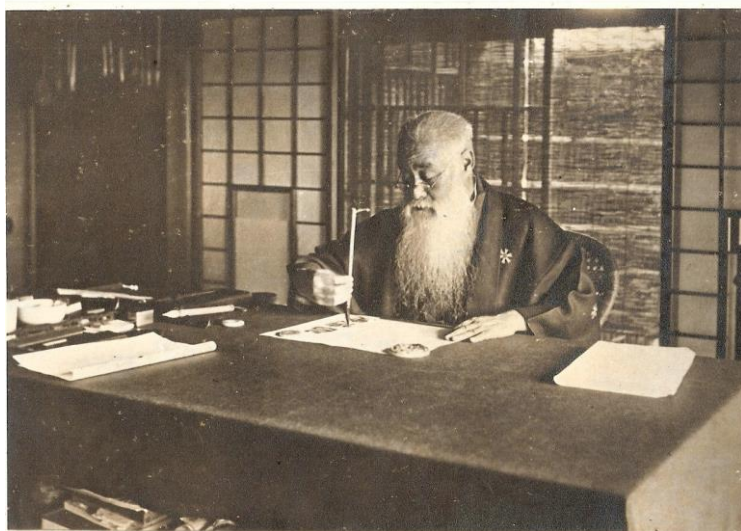
唐様とは中国様式の書、和様とは日本様式の書です。江戸時代の書は、おおむねこの二つの様式に分かれており、医家の書も同様でした。

今回の講演では、この唐様と和様の源流を「正鋒」と「王羲之書法」というキーワードによって語り、医家の書ひいては日本の書の本質を明らかにできればと思います。

パワーポイント資料タイトル

- 1、表紙
- 2、唐様 畑黄山 七言絶句書幅「観布曳瀧」
- 3、和様 穂井田忠友 和歌短冊
- 4、甲骨文
- 5、木簡（後漢・居延出土 永元器物簿編簡）（台湾中央研究院歴史語言研究所蔵）
- 6、李柏文書（328頃）（龍谷大学蔵）
- 7、王羲之（303-361）（『歴代古人像賛』より）

- 8、王羲之 姨母帖（遼寧省博物館蔵）
- 9、王羲之 喪乱帖（宮内庁三の丸尚蔵館蔵）
- 10、喪乱帖の「當」字
- 11、王羲之書法
- 12、顔真卿（709-785）祭姪文稿（台北故宮博物院蔵）
- 13、正鋒と偏鋒
- 14、東大寺献物帳 国家珍宝帳（756）（正倉院蔵）
- 15、東大寺献物帳 大小王真跡帳（758）（正倉院蔵）
- 16、王羲之 喪乱帖（宮内庁三の丸尚蔵館蔵）
- 17、光明皇后（701-760） 樂毅論（正倉院蔵）
- 18、王羲之 樂毅論（宋拓）（台北故宮博物院蔵）
- 19、『万葉集』卷一二
- 20、王羲之は「手師」
- 21、最澄 久隔帖（813）（奈良国立博物館蔵）
- 22、王羲之 集字聖教序（宋拓）（三井記念美術館蔵）
- 23、空海 風信帖（810 から 812 頃）（東寺蔵）
- 24、和様 藤原行成 白氏詩卷（1018）（東京国立博物館蔵）
- 25、女手の仮名 高野切第一種（11世紀中頃）（五島美術館蔵）
- 26、御家流 尊円法親王（1298-1356）書状（慶應義塾斯道文庫）
- 27、日下部鳴鶴（1838-1922）の執筆（講演者蔵紙焼き写真）



28、1972年日中国交回復時 田中角栄首相（左）と周恩来総理（右）